

## 感染症等の対策に関する留意事項について

サッカー競技専門部

## 1 全競技共通事項

- (1) 生徒の参加については、参加同意書を提出すること。
- (2) 生徒に発熱など風邪の症状が見られる時は参加を見合わせ、自宅で休養させること。
- (3) 会場内に入る生徒（競技中以外）・競技役員・補助員・引率者・観客等は、必ずマスクを装着すること。ただし、熱中症予防の観点で、屋外で人と十分な距離（2m以上）を確保できる場合はマスクを外すこと。また、屋内でも息苦しさを感じた時は、換気や人と十分な距離を保つなどの配慮をした上でマスクを外すこと。
- (4) 会場の各所に液体石鹸や手指消毒用液を備えているので、こまめな手洗いや消毒をすること。
- (5) 同チーム内での飲料水等の回し飲みやタオルやコップ等の共用はしないこと。
- (6) 競技に使用する共用の用具（ボール等）については、専門部で消毒を行うが、チーム内の用具は各指導者が責任をもって消毒すること。
- (7) 競技会場内では、競技専門部（係員）の指示や誘導に従うこと。
- (8) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、競技専門部及び県高体連事務局に対して速やかに報告すること。

## 2 サッカー競技における3密（密閉、密接、密集）の回避対策

## 【大会本部】

- ・観戦についてはベンチ入り以外の選手・マネージャー、チームが認めた（ビデオ撮影）保護者2名以内と学校職員5名以内に限る。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分する。
- ・主催者で消毒液を用意し、会場内に設置する。（別紙会場レイアウト）
- ・会場内のトイレに液体せっけんと消毒液を設置する。
- ・当該競技は複数の会場があり、観客席が設けられない会場は人数を制限する場合もある。
- ・試合終了チームは15分以内に会場を出て次の待機チームと入れ替わる。
- ・試合開始15分以降に次チームが入場する。
- ・更衣室や控室等は、利用時間や利用人数を制限する。
- ・ベンチは、密にならないように座席を2メートル離して設営しています。
- ・試合開始・終了時の挨拶は握手をせずに礼のみを行う。
- ・競技中の味方同士でのハイタッチなどは避ける。
- ・試合終了後は、各チームで使用したベンチの消毒を行う。
- ・試合終了後の対戦チーム・応援席への挨拶は行わない。
- ・ボールなどの共有物は、本部で消毒をする。
- ・飲料水は、コップなどで共有せず、個人で準備する。
- ・ゴミは、各学校・個人で持ち帰る。
- ・試合前後、ハーフタイム時には、手洗いや消毒を行う。

## 【選手・役員等】

### 《密閉》

- ・更衣室、控室等は、こまめな換気を行うので協力すること。
- ・更衣室や控室等は、利用時間や利用人数を制限するので注意すること。

### 《密接》

- ・近距離での会話や発声が必要な場合は飛沫を飛ばさないようマスクを装着すること。
- ・競技中以外でマスクを外さなければならない場合は、人との距離をできるだけ2mを保つこと。
- ・応援の場合においても人との距離はできるだけ2mを保つこと。
- ・試合開始・終了時の挨拶は握手をせずに礼のみを行うこと。
- ・競技中の味方同士でのハイタッチなどは避けること。
- ・試合終了後は、各チームで使用したベンチの消毒を行うこと。
- ・試合終了後の対戦チーム・応援席への挨拶は行わないこと。

### 《密集》

- ・観戦についてはベンチ入り以外の選手・マネージャー、チームが認めた（ビデオ撮影）保護者2名以内と学校職員5名以内に限る。
- ・競技役員、補助員等の座席、観客席は、できるだけ2mの距離を保ちマスクを装着すること。
- ・会場内の人数を減らすために、試合の順序等により、会場への入場時間を定めているので注意すること。試合終了後は、速やかに次のチームと入れ替わること。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分しているので注意すること。
- ・当該競技は複数の会場があり、観客席が設けられない会場もあるので注意すること。
- ・試合終了チームは15分以内に会場を出て次の待機チームと入れ替わること。
- ・試合開始15分以降に次チームが入場すること。